

11月20日 平良横断地下道スロープ工事に着手

■ 整備背景

一般国道2号（西広島バイパス）の上平良交差点（廿日市市平良二丁目）付近では、約6万台もの交通量があり、また、国道横断距離も約25m（上り2車線、下り2車線・右折レーン）と長いため、地下横断道を設置しています。近隣に住宅団地や学校等が立地していることから、多くの方が利用している状況です。

この地下道の北側入口については、スロープの設置が完了（平成15年2月）していますが、残る南側入口は、勾配が急で国道2号から迂回するルートしかなく、通学児童、高齢者等の方の利便性・安全性が損なわれている状態となっています。

上記の問題を改善するため、地下道南側のスロープ設置工事に着手します。



①地下道北側のスロープ（H15整備済）



通行ルート

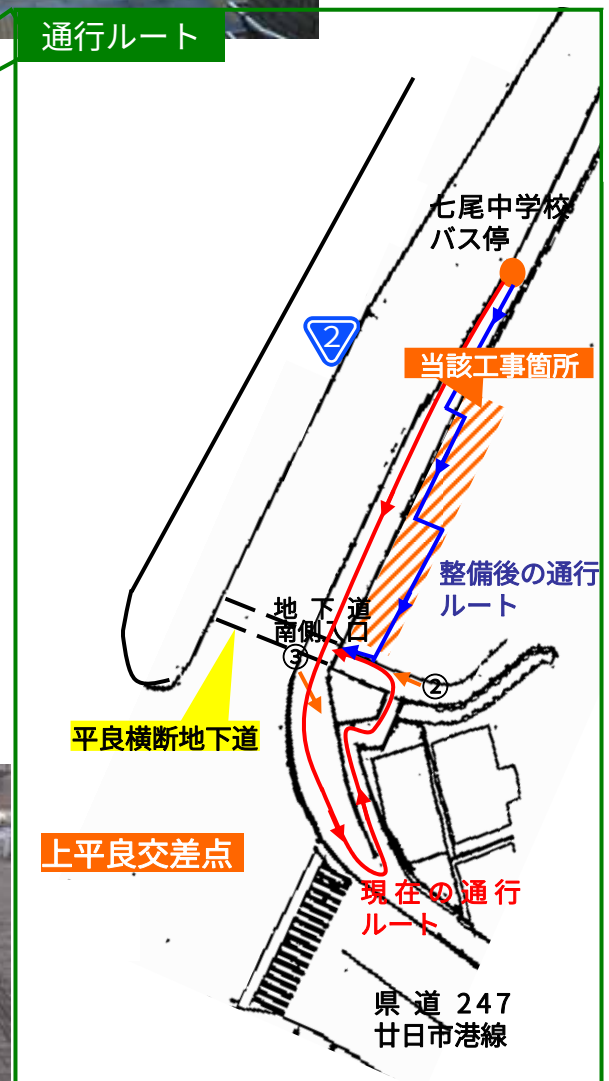


②地下道南側入口

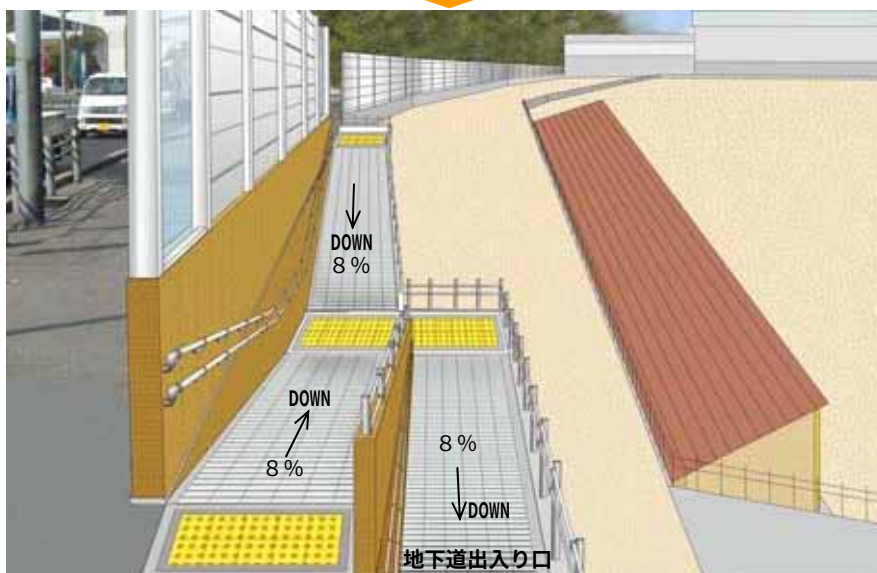


③現在の通行ルート

県道247 廿日市港線



■ 整備イメージ



■ 整備効果

◎利便性の向上

・国道から平良横断地下道への移動円滑化が図られます。また、交差点周辺には、七尾中学校のほか、平良小学校、廿日市スポーツセンター、峰高公園があり、公共施設等利用者の利便性の向上も期待されます。

◎安全性の向上

・緩やかなスロープを設置することにより、通学児童や高齢者の方等が安全に利用出来るよう改善されます。

■ 工事期間

工事は、平成18年11月20日（月）より着手し、平成18年3月20日（火）完成予定です。工事に伴い歩道が狭くなっている箇所もありますので、現地の案内に従い通行してください。